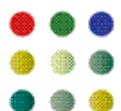




# 東西合成株式会社



East and West Plastics Industry

HOME

会社概要

沿革

事業内容

製品

品質

御挨拶

## Next Stage 人とともに

### Our Mission

東西合成は合成ゴム及びプラスチック製品並びに、これらの関連商品をもって社会のお役にたちます。

### Our Values

知恵と想像力と挑戦を通じて付加価値の高い技術を創造し、品質の高い製品をお客様に提供して満足をしていただきます。

### Our Way

お客様とともに、取引様とともに、社員とともに継続した製品供給を続けます。



前へ進もう

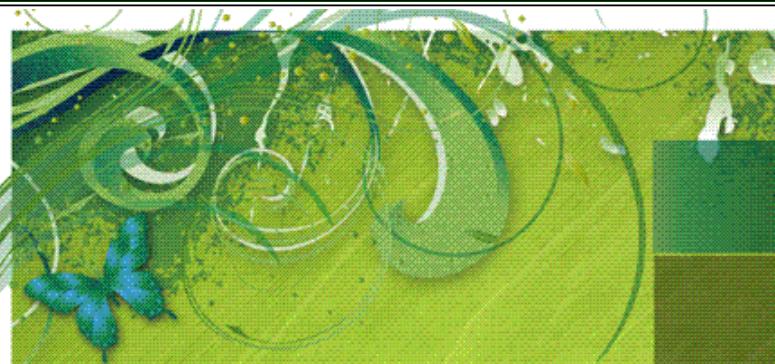
**NEW** 平成26年6月23日より下記住所の新本社へ移転しました。

〒111-0056 東京都台東区小島2丁目21-12  
2-21-12,Kojima,Taito-City,Tokyo111-0056 JAPAN  
TEL:03-4556-9270 FAX:03-4556-9271

化成材料のソフト加工(ピク型プレス・熱曲げ加工・貼り合わせ加工等など)を行う工場を宮城県にオープンしました



Copyright(c)2012 Tozai-gosei.Corporation All Rights Reserved

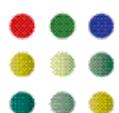


東西合成は前に進みます  
積み重ねた技術は確実に私たちの中にあります。  
その技術を熟成し、さらに革新し、  
その技術を生かした企業活動によって、  
企業を支える全ての人々や社会が共に喜び繁栄をわかち合う。  
そのあるべき姿を目指して、次のステージに進みます。





# 東西合成株式会社



East and West Plastics Industry

HOME

会社概要

沿革

事業内容

製品

品質

御挨拶

## 会社概要 お客様とともに

□商号 東西合成株式会社

□設立 1957年（昭和32年）

□資本金 1,000万円

□所在地

本社（平成26年6月23日下記に移転）

〒111-0056 東京都台東区小島2-21-12（地図情報） TEL 03-4556-9270 FAX 03-4556-9271

三島営業所

〒411-0847 静岡県三島市西本町4-1  
TEL 055-973-5262 FAX 055-971-2813

宮城工場

〒989-1631 宮城県柴田郡柴田町東船迫2-4-10  
TEL 0224-58-7360 FAX 0224-58-7361

□役員

代表取締役社長	西野 繁男
常務取締役	横瀬 昌樹
取締役	西野 裕之
取締役	水戸 照幸
監査役	福井 英泰

□主要営業品目

- 工業用ゴム製品、部品の製造販売
- 工業用プラスチックス製品、部品の製造販売
- スポンジ、シート、ゴム等化成品材料のプレス及び熱曲げ加工
- アクリルフォトパネル・カスタマイズ商品の製造・販売
- レーザー彫刻の業務展開
- 代理店、販売店、取扱店
- オフィス用品の販売
- ビルテナント業

□取引先

- 沖電気工業株式会社（本社事業所・他）
- 静岡沖電気株式会社
- 株式会社沖データ・UK工場
- 株式会社マースエンジニアリング
- 三洋電機株式会社
- アキュフェース株式会社
- 株式会社リガク
- その他（順不同）

□主要協力先（グループ企業含む）

- 東京金型樹脂株式会社※グループ
- 株式会社一倉製作所
- 協和合成株式会社
- 金星ゴム工業株式会社
- 有限会社セイコースクリーン
- その他（順不同）

□材料仕入先

山宗株式会社  
プラマテルス株式会社  
他

□オフィス用品取扱店  
株式会社イトーキ取扱店、プラス株式会社取扱店

□取引金融機関  
東京都民銀行  
みずほ銀行  
三井住友銀行  
りそな銀行  
阿波銀行

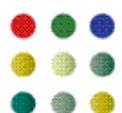
三河島支店  
浜松町支店  
銀座支店  
日暮里支店  
江戸川支店

East and West Plastics Industry

Copyright(c)2012 Tozai-gosei.Corporation All Rights Reserved



# 東西合成株式会社



East and West Plastics Industry

[HOME](#)

[会社概要](#)

[沿革](#)

[事業内容](#)

[製品](#)

[品質](#)

[御挨拶](#)

## 沿革

Plastics Industry

Plastics Industry

昭和32年 2月 (1957年)

東京都港区汐留町15番地を仮事務所として西野直一個人企業として東西合成功業所を設立。

昭和43年 5月 (1968年)

東京都港区浜松町1-11の仮事務所にて資本金500万円の法人に改組し社名を東西合成株式会社とした。

昭和46年 3月 (1971年)

東京都港区東新橋2丁目13番10号に2階建社屋を新設し、移転する。

昭和49年 2月 (1974年)

倍額増資し、資本金1000万円とする。

昭和59年 5月 (1984年)

東西合成株式会社5階建ビルを建設、入居する。

平成15年 9月 (2003年)

東西合成株式会社（営業本部）として墨田区両国に移転。

平成15年 10月 (2003年)

東西合成株式会社ビル（カーサ・ベルソーレ）9階建完成

平成22年 3月 (2010年)

Main Office 及び三島営業所は「ISO9001：2008品質マネジメントシステム」の認証を受ける。

平成25年 4月 (2013年)

スponジ、シート、ゴム等化成品材料の加工を目的とする宮城工場設立

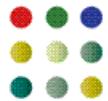
平成26年 6月 (2014年)

東西合成株式会社、台東区小島に移転。





# 東西合成株式会社



East and West Plastics Industry

[HOME](#)

[会社概要](#)

[沿革](#)

[事業内容](#)

[製品](#)

[品質](#)

[御挨拶](#)

## 事業内容

### 事業内容

#### ●工業用ゴム製品、部品の製造販売

- ・通信機器用ゴム部品
- ・Oリング
- ・電子機器用ゴム部品
- ・医療用ゴム用品
- ・電気製品用ゴム部品
- ・各種ロール（プラテンフィードロール）
- ・食品用ゴム製品

#### ●工業用プラスティック製品、部品の製造販売

- ・樹脂用モールド金型（設計・製作）
- ・各種射出成型
- ・アクリル、塩ビ、板金加工
- ・圧空、真空成型品
- ・真空注型品

#### ●脱臭剤（消臭剤）の製造・販売

#### ●代理店、販売店、取扱店

- ・株式会社イトーキ取扱店として  
オフィス用事務機器の取次ぎ、取扱を行う
- ・松下电工、旭化成ケミカルズ、三菱化成、ソマール工業等  
販売店として  
各種プラスティック素材を販売する

#### ●ビルテナント業

東西ビル（カーザ・ベルソーレ）

#### ●アクリルフォトパネル・カスタマイズ商品の製造・販売

#### ●レーザー彫刻の業務展開

#### ●オフィス用品の販売

- ・株式会社イトーキ、プラス株式会社製品取扱店

## Our Business

当社は代理店として  
お客様の要求に基づいた仕様を  
独自に構築したネットワークを使用し、  
確かな品質の製品に仕上げて  
お届けします。

## Design & Quality control

設計及び設計確認から  
品質検査まで

責任をもってお仕事を預からせて  
いただきます

製品

ローラー



## 東西合成は工業用ゴムローラーの取扱いを行っております

材質、用途、使用環境、納期などのお客様の要望に応じて対応をさせていただきます。

ゴムローラーとは

金属或いは他の材料を用いた芯金にゴム等の弾性物質を被覆した搬送用の棒材です。

ゴムローラーはゴム特有の次のような性質を利用して、あらゆる素材の搬送用途に使用されます。

また一般的にゴムローラーは以下の特徴を持ちます

1. 摩擦係数が高く、搬送物に対してグリップ力を持つ。
2. 変形しても急速に原形にもどる。
3. 化学薬品に対し抵抗性がある。
4. 電気的な絶縁が可能である。
5. 表面仕上が可能である  
(みぞ切りローラー・ヘリカル加工等)

上記のゴム特有の性質を活かしてゴムローラーを各種製作いたします。

特に仕上がり精度が必要なものについては、経験がある当社にお任せください

直径・長さ・円筒度・真円度・振れ・表面粗さなど品質を満たした製品をご提供いたします。

ゴムロール、シリコンロール、ウレタンロール、また溝ロールやロール研磨など少量からの対応も可能です。

用途に対してご希望があればお問い合わせください  
図面作成も対応を承ります



## ゴム部品



ゴム製品の製造は配合で大きくバランスが変わります。  
より質の高いゴム部品を作るのには、経験を多く積んだ東西合成をご指名ください。  
汎用ゴムから特殊ゴムまですべての材料に対応できる環境を整えております。  
接点スイッチから多色成型、ノズル、キャップ、取っ手など各種の実績があります。  
お客様のニーズに合わせて、価格面・精度面などから、最適な製造方法を提案させて頂いております。

製品単品ではなく2次加工まで、一貫したサービスで製品を納品いたします。  
また少量生産や試作対応も可能です。



## 樹脂射出成型



射出成形（Injection Molding）は、加熱溶融させた材料を金型内に射出注入し、冷却・固化させる事によって成形品を得る方法です。

複雑な形状の製品を大量に生産するのに適し、成形加工の一大分野をなしています。  
その中で当社は特に薄肉整形や、紙搬送など精密成型に経験があります。

必要とする成形品を得るために設定する成形機のシリンダー温度や射出速度、金型温度など  
その組合わせは無数にありますが、その条件によって得られる成形品の外観や寸法、機械的物性等が最適である成形条件を作り出すことができます。

また海外での射出成型もサポートが可能です。是非ご相談ください。

精密歯車  
樹脂成型

各種精密歯車

特殊歯車

小型平歯車

段付き歯車

インサート歯車



各種、精密成型歯車の成型が可能です。 転位歯車等も可能ですのでご相談ください

Cosmetics



大気中に漂うホコリ、材料に紛れ込む微細なゴミ、 異物と呼ばれるゴミを全く外観に受け付けない  
化粧品業界でのチューピングや成型も行っております

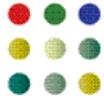
アクリルパネル・ 精密板金・ 試作



アクリル加工・アクリルパネル彫刻 / 精密板金加工 / 試作なども受け付けております。



# 東西合成株式会社



East and West Plastics Industry

[HOME](#)

[会社概要](#)

[沿革](#)

[事業内容](#)

[製品](#)

[品質](#)

[御挨拶](#)

## 品質

Plastics Industry



Plastics Industry

品質マネジメントシステムの国際規格である「ISO9001」(JIS Q9001)に基づく審査、認証は、品質保証を通じて「顧客満足度」の向上、「品質保証」の向上などを目指す事業者にとって、品質マネジメントシステムを実施し、かつ、継続的改善を行うことにより、市場のニーズや顧客に応えるための経営のツールとして価値あるものとなっており、当社も採用しています。

また品質管理は工業製品の要であることを理解しています。  
品質は良くて当たり前のこと、当社ではこの要求に応えるために加工区での品質管理に対する指導。 また社内での検査による二重の品質管理を行っています。

お客様が望む、「設計品質」と「適合品質」  
設計者様が目標として狙った品質と、実際の品質のばらつき=適合品質

お客様の仕様から、当社の設計が二つの品質の意図を読み取り、  
品質部門で最適な製品を確認し、ご提供させていただきます。

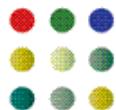


Plastics Industry

Plastics Industry



# 東西合成株式会社



East and West Plastics Industry

HOME

会社概要

沿革

事業内容

製品

品質

御挨拶

ご挨拶

## 継承する技術の精神

私が東西合成で働き始めたのは40年以上前、高度経済成長が最終段階に入り、景気が大きく動き出した時期と重なります。時代が新たな転換期を迎え、企業すべてが模索を続けていました。

闇雲に忙しくなる仕事、常に注意と労力を払って進んでいました。ただし一人で進んでいたわけではありません。そこには私を支えるように、時には守るように歩んでもくれた、会社の柱となる何人もの人たちが居ました。

前を目指して進む力、技術を主体とする製造業に最も必要な力は、その人達の行動を見て学び取ったものです。



西野繁男

Nishino Shigeo

東西合成株式会社 代表取締役社長

## 変化を続けるこの社会に

活況を呈する分野、また衰退していく分野全てが生まれ変わるように流れている変化を続ける社会に、今、まさに私達自身も変わろうとしています。

新たな情報、海外を見込んだ新たなネットワーク。全ては変化するニーズに対応し、サービスの重要性を高め、お客様の信頼に応えていくこと。知恵と想像力と挑戦を通じて付加価値の高い技術を創造し、品質の高い製品をお客様に提供していくことお客様とともに、取引様とともに、社員とともに継続した製品供給を続けていくこと。その全てを満たそうとしています。

私達の国は他国にできない高付加価値な商品サービスの提供で生まれ変わっていくことを望まれています。東西合成はこれからも前に進みます積み重ねた技術は確実に私たちの中にあります。その技術を熟成し、さらに革新し、その技術を生かした企業活動によって、企業を支える全ての人々や社会が共に喜び繁栄をわかち合う。そのあるべき姿を目指して、次のステージに進みます。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

西野繁男

## 加速する社会情勢

近年、また産業分野に大きなうねりが起きています。

その変化の激しさは目を見張るほどのものです。近隣国である、アジア経済圏の年10%に近い経済成長。それに伴う諸国との経済競争の激化。経済成長とともにアジアを転々とする、世界の工場

その経済競争の激化する中で、日本の製造業においても、より高いコスト削減の強化、また高付加価値が求められています。またその社会情勢に合わせて、情報インフラをサポートする情報サービス業の重要性がますます増大しています。時代は常に進み、さらに加速をしています。